

国外における学歴を有する者の技術 検定受検資格認定申請について

標記について認定を希望される方は、以下の書類を揃えて下記あて送付下さい。

(必要書類)

- ・ 申請書 (別紙 1 参照)
- ・ 卒業証明書
- ・ 成績証明書 (別紙 2 参照)
- ・ 外国人登録済証明書 (外国籍の場合)
- ・ 身分証明書 (日本国籍の場合)
- ・ 学歴についての一覧表 (別紙 2 参照)

※ 卒業証明書と成績証明書については、原本のコピーと日本語訳を添付して下さい。

※ 身分証明書は、運転免許証のコピー、住民票の写し等、社会通念上考えられるものを添付してください。

(送付先・問い合わせ先)

〒100-8918 東京都千代田区霞ヶ関 2-1-3
国土交通省土地・建設産業局建設業課技術検定係
TEL 03-5253-8111 (24-744)
FAX 03-5253-1553

(別紙1)

平成 年 月 日

国土交通大臣

殿

氏 名

印

技術検定受検資格認定申請書

建設業法施行令第27条の5第1項第4号（1級）、第2項第1号ロ(5)及び同項第2号ロ(3)（2級）の規定により、技術検定試験の下記の種目について受検資格の認定を受けたいので関係書類を添えて申請いたします。

記

受検種目及び級

級

住 所 〒

電 話 番 号

フリ 氏 ガナ 名

生 年 月 日

最終学歴(学部・学科)

国 籍

勤務先(連絡先)

実務経験年数
(日本における)

(別紙2)

○成績証明書については、以下の様式で作成して下さい。

〇〇〇大学〇〇学部〇〇学科

授業科目	1年 (時間)	2年 (時間)	3年 (時間)	4年 (時間)	総時間数 (時間)	単位数
〇〇〇〇						
〇〇〇〇(実験)						
〇〇〇〇(実習)						
〇〇〇〇(演習)						
合計						

注1) 時間数はすべて実時間で記入すること

注2) 実習・実験・演習がある場合には、科目名の欄に各々実習・実験・演習と記入すること

注3) 単位数は、総時間数(実時間数による)から下の計算方法により求めた数値を記入すること(単位制を採用していない場合)

講義の場合	総時間数 ÷ 15
演習の場合	総時間数 ÷ 30
実習・実験の場合	総時間数 ÷ 45

○学歴についての一覧表は、以下の要領で作成して下さい。

(学歴についての記載があれば履歴書でも可)

〇〇〇〇小学校	19〇〇.	〇	入学
〇〇〇〇小学校	19〇〇.	〇	卒業
〇〇〇〇中学校	19〇〇.	〇	入学
〇〇〇〇中学校	19〇〇.	〇	卒業
〇〇〇〇高等学校	19〇〇.	〇	入学
〇〇〇〇高等学校	19〇〇.	〇	卒業
〇〇〇〇大学(短大)	19〇〇.	〇	入学
〇〇〇〇大学(短大)	19〇〇.	〇	卒業
合計通学年数			〇〇年